

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

| | | | |
|------------------------------------|--|---|-------------------|
| 【研究課題名】 | 前置胎盤の妊婦における MRI 検査による胎盤厚と癒着胎盤の関連についての後方視的観察研究 | | |
| 1. 研究の目的と方法 | 前置胎盤の妊婦における MRI 検査による胎盤厚と癒着胎盤の関連について検討することを目的とし、妊娠中に MRI 検査を施行した症例を診療録より抽出し、MRI 検査で胎盤の最大厚を測定し癒着胎盤との関連を調べる。 | | |
| 2. 研究期間 | 倫理委員会承認日～2026年3月31日まで、研究の実施を予定しています。 | | |
| 3. 対象となる方等 | 2018年1月から2023年10月までに、東京慈恵会医科大学附属病院で前置胎盤に対して妊娠28週から36週までにMRI検査を受け、当院で分娩を行った、20歳以上の方。 | | |
| 4. 研究に利用する試料・情報について | (1) 試料の種類 | 試料は使用しません。 | |
| | (2) 試料の取得の方法 | 試料は使用しないため、該当しません。 | |
| | (3) 情報の種類 | 診断名、性別、年齢、身体所見、既往歴、検査結果（血液検査、画像検査、病理検査）、手術時間、新生児所見（体重、Apgar score、動脈血ガス pH） | |
| | (4) 情報の取得の方法 | 診療録から診療時のデータを収集します。 | |
| 5. 研究の実施体制 | あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。 | | |
| | (1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者 | 研究機関名 | 東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座 |
| | | 氏名 | 根橋ひかり |
| | (2) 当施設の長 | 東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥 | |
| | (3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者 | (1)の研究責任者と同じ | |
| (4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者 | この研究では共同で研究を実施する機関はありません。 | | |

| | |
|---------------------------|---|
| 6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて | この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2024/4～ |
| 【問い合わせ先】 | 機関名：東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座 研究責任者：助教 根橋 ひかり（ねばし ひかり） 窓口担当者：同上 電話番号：03-3433-1111(内線 3521) 対応時間：平日 9:00-17:30 |

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。